

# 少年自然の家の在り方に関する検討委員会の資料

(「少年自然の家の在り方に関する検討委員会」で資料として配付したものを再掲しています)

資料No. 1	開所以来の利用者数の推移 (昭和49～平成24年度)	1
資料No. 2	利用者数推移の背景 (昭和49～平成24年度)	2
資料No. 3	団体別利用状況 (平成24年度)	3
資料No. 4	利用団体数の推移 (平成10～24年度)	4
資料No. 5	月別利用状況 (平成22～24年度)	5
資料No. 6	市町村・学校別利用状況 (平成23年度)	6-7
資料No. 7	セカンドスクールの利用状況・PA利用状況の推移 (平成11～24年度)	8
資料No. 8	教育施設等のセカンドスクールの利用について	9
資料No. 9	プロジェクトアドベンチャー (PA) について	10
資料No. 10	管理運営費の推移 (平成15～25年度)・指導体制	11
資料No. 11	秋田県の7-15歳人口の推移 (昭和56～平成24年度)	12



大館少年自然の家  
「大ちゃん」



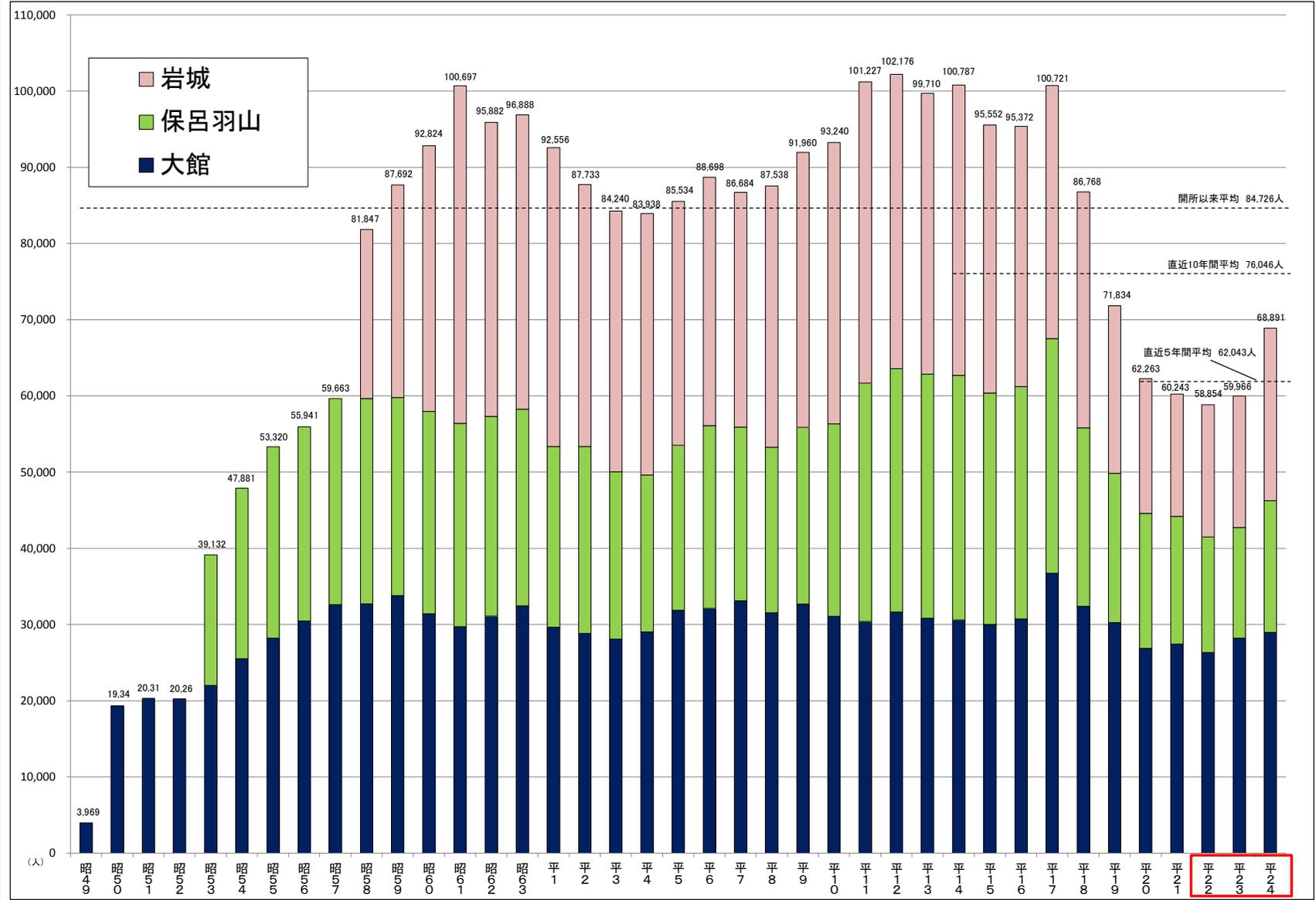
岩城少年自然の家  
「いわびよん」



保呂羽山少年自然の家  
「ほろつとちゃん」

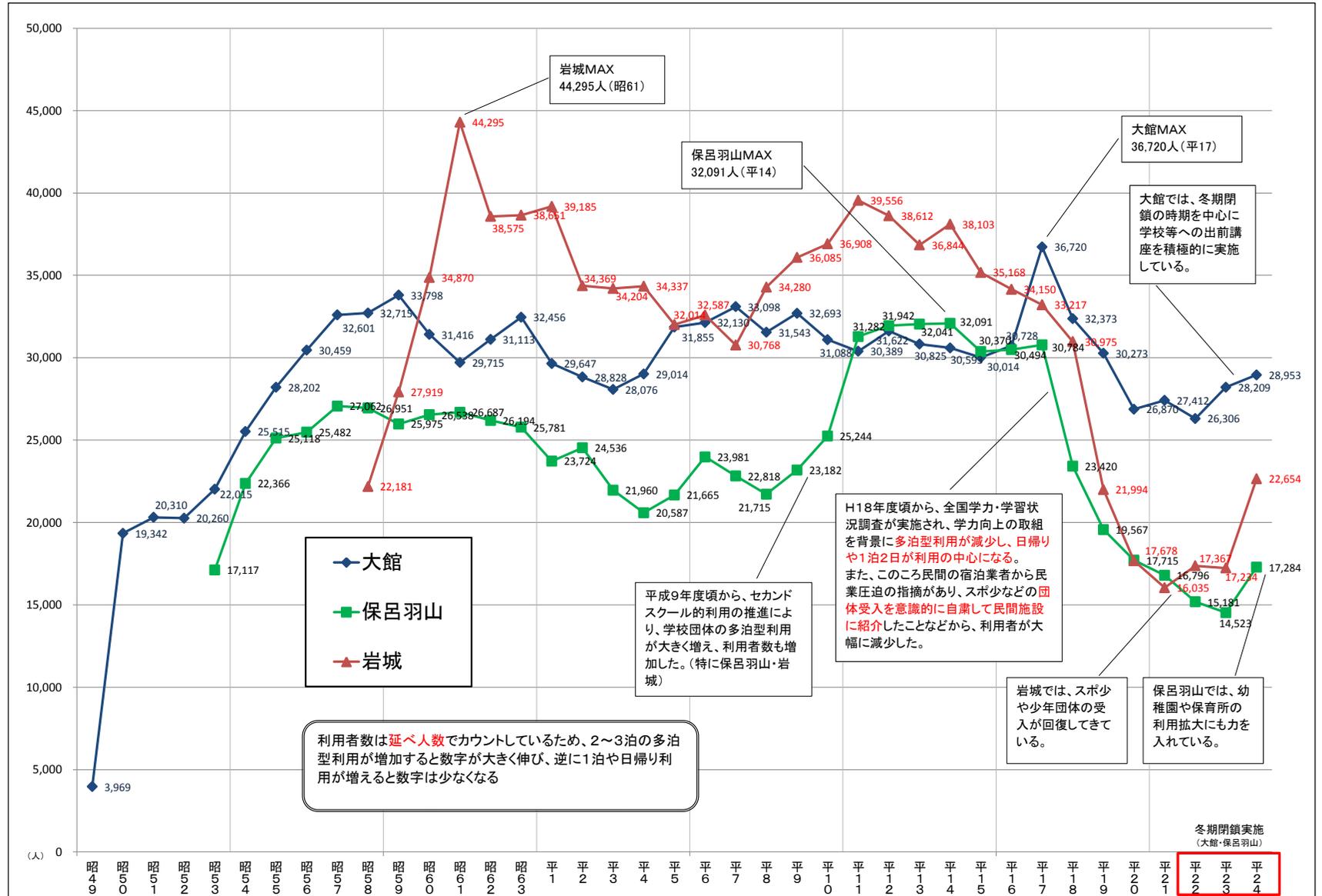
少年自然の家 開所以来の利用者数の推移(全体)

	大館	保呂羽山	岩城	3所計
昭49	3,969			3,969
昭50	19,342			19,342
昭51	20,310			20,310
昭52	20,260			20,260
昭53	22,015	17,117		39,132
昭54	25,515	22,366		47,881
昭55	28,202	25,118		53,320
昭56	30,459	25,482		55,941
昭57	32,601	27,062		59,663
昭58	32,715	26,951	22,181	81,847
昭59	33,798	25,975	27,919	87,692
昭60	31,416	26,538	34,870	92,824
昭61	29,715	26,687	44,295	100,697
昭62	31,113	26,194	38,575	95,882
昭63	32,456	25,781	38,651	96,888
平1	29,647	23,724	39,185	92,556
平2	28,828	24,536	34,369	87,733
平3	28,076	21,960	34,204	84,240
平4	29,014	20,587	34,337	83,938
平5	31,855	21,665	32,014	85,534
平6	32,130	23,981	32,587	88,698
平7	33,098	22,818	30,768	86,684
平8	31,543	21,715	34,280	87,538
平9	32,693	23,182	36,085	91,960
平10	31,088	25,244	36,908	93,240
平11	30,389	31,282	39,556	101,227
平12	31,622	31,942	38,612	102,176
平13	30,825	32,041	36,844	99,710
平14	30,593	32,091	38,103	100,787
平15	30,014	30,370	35,168	95,552
平16	30,728	30,494	34,150	95,372
平17	36,720	30,784	33,217	100,721
平18	32,373	23,420	30,975	86,768
平19	30,273	19,567	21,994	71,834
平20	26,870	17,715	17,678	62,263
平21	27,412	16,796	16,035	60,243
平22	26,306	15,181	17,367	58,854
平23	28,209	14,523	17,234	59,966
平24	28,953	17,284	22,654	68,891
開所以来平均	28,799	24,234	31,694	84,726
直近10年平均	29,786	21,613	24,647	76,046
直近5年平均	27,550	16,300	18,194	62,043



少年自然の家 開所以来の利用者数の推移の背景(各所別)

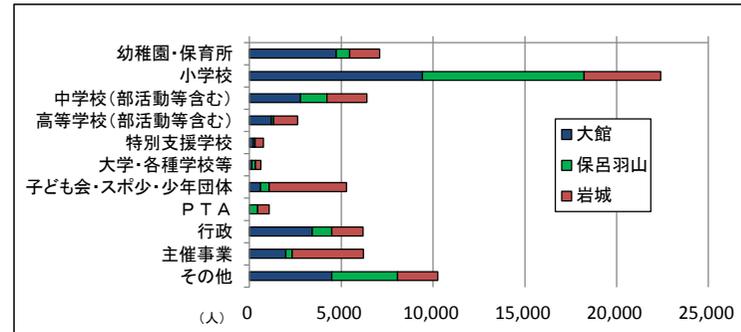
	大館	保呂羽山	岩城	3所計
昭49	3,969			3,969
昭50	19,342			19,342
昭51	20,310			20,310
昭52	20,260			20,260
昭53	22,015	17,117		39,132
昭54	25,515	22,366		47,881
昭55	28,202	25,118		53,320
昭56	30,459	25,482		55,941
昭57	32,601	27,062		59,663
昭58	32,715	26,951	22,181	81,847
昭59	33,798	25,975	27,919	87,692
昭60	31,416	26,538	34,870	92,824
昭61	29,715	26,687	44,295	100,697
昭62	31,113	26,194	38,575	95,882
昭63	32,456	25,781	38,612	96,888
平1	29,647	23,724	39,185	92,556
平2	28,828	24,536	34,369	87,733
平3	28,076	21,960	34,204	84,240
平4	29,014	20,587	34,337	83,938
平5	31,855	21,665	32,014	85,534
平6	32,130	23,981	32,587	88,698
平7	33,098	22,818	30,768	86,684
平8	31,543	21,715	34,280	87,538
平9	32,693	23,182	36,085	91,960
平10	31,088	25,244	36,908	93,240
平11	30,389	31,282	39,556	101,227
平12	31,622	31,942	38,612	102,176
平13	30,825	32,041	36,844	99,710
平14	30,593	32,091	38,103	100,787
平15	30,014	30,370	35,168	95,552
平16	30,728	30,494	34,150	95,372
平17	36,720	30,784	33,217	100,721
平18	32,373	23,420	30,975	86,768
平19	30,273	19,567	21,994	71,834
平20	26,870	17,715	17,678	62,263
平21	27,412	16,796	16,035	60,243
平22	26,306	15,181	17,367	58,854
平23	28,209	14,523	17,234	59,966
平24	28,953	17,284	22,654	68,891
開所以来平均	28,799	24,234	31,694	84,726
直近10年平均	29,786	21,613	24,647	76,046
直近5年平均	27,550	16,300	18,194	62,043



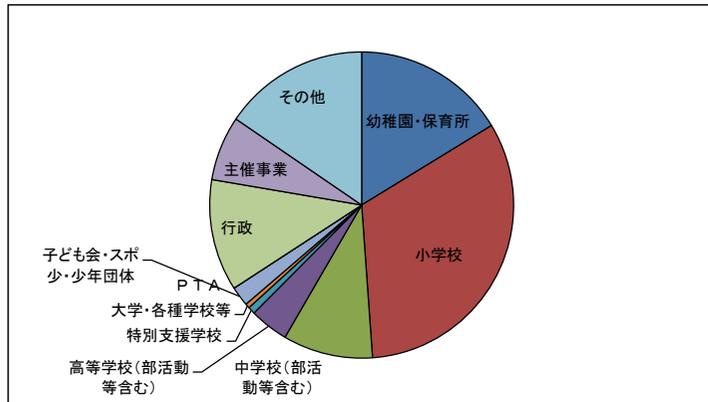
## 各少年自然の家 平成24年度 団体別利用状況

	大館	保呂羽山	岩城	3所合計
学校				
幼稚園・保育所	4,721	726	1,641	7,088
小学校	9,425	8,806	4,172	22,403
中学校(部活動等含む)	2,768	1,451	2,182	6,401
高等学校(部活動等含む)	1,194	124	1,306	2,624
特別支援学校	222	86	444	752
大学・各種学校等	138	183	299	620
子ども会・スポ少・少年団体	605	473	4,206	5,284
PTA	0	439	629	1,068
行政	3,415	1,072	1,707	6,194
主催事業	1,976	352	3,873	6,201
その他	4,489	3,572	2,195	10,256
計	28,953	17,284	22,654	68,891

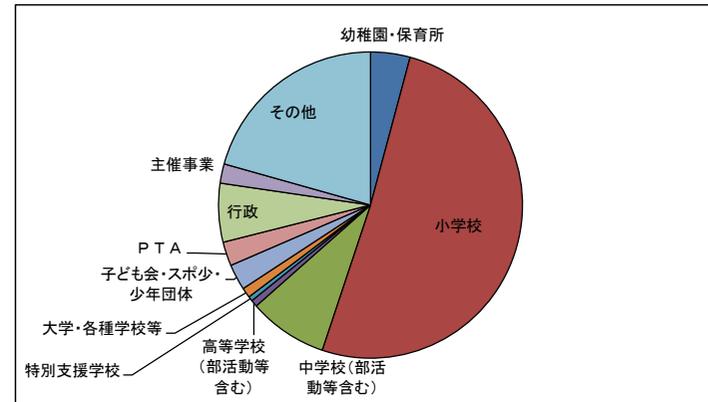
単位:人



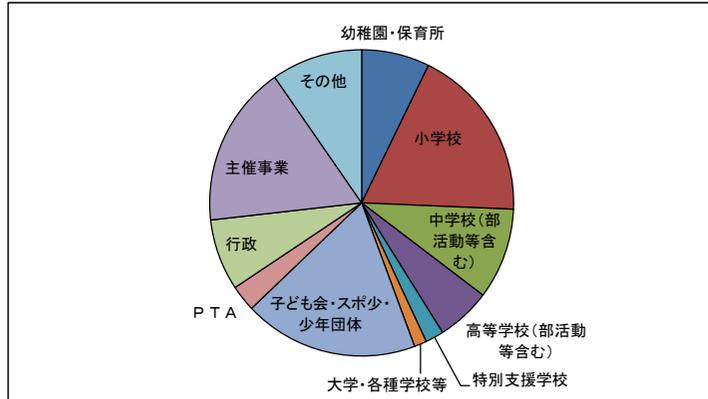
大館少年自然の家



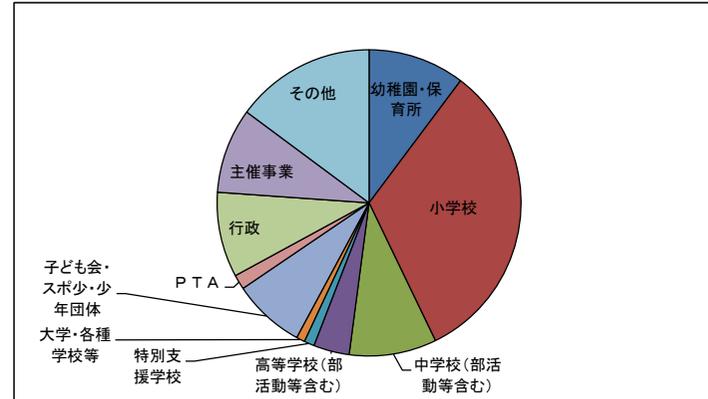
保呂羽山少年自然の家



岩城少年自然の家



3所合計



全体として、小学校をはじめとする学校団体が利用の約6割を占めている。

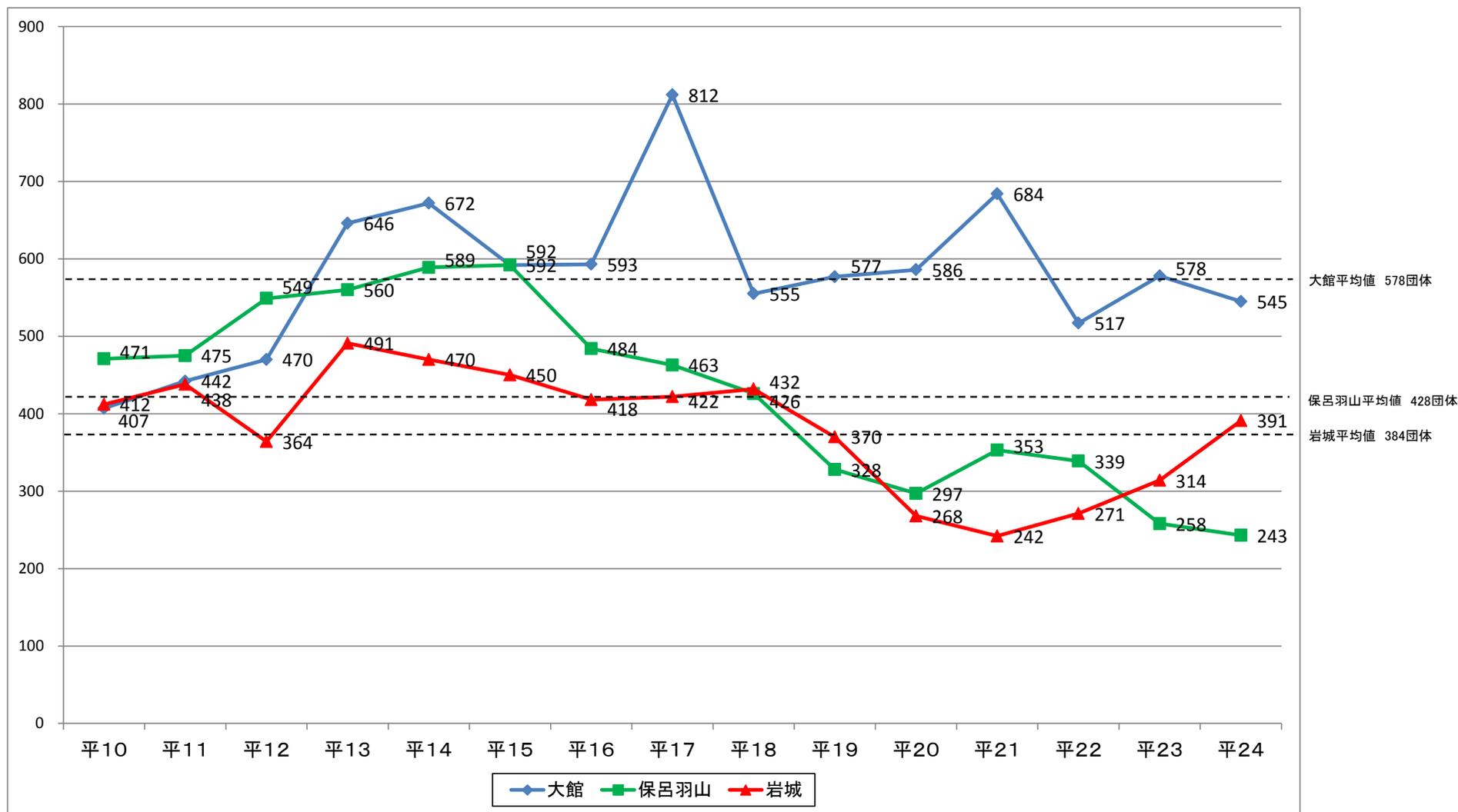
大館では、冬期閉鎖中の出前講座などにより、幼稚園・保育所の利用割合が増加傾向にある。

保呂羽山は県南部のほとんどの小学校が利用しており、小学校の割合が大きい。

岩城では、他所に比べてスポーツ少年団やボーイスカウトなど、少年団体の利用が多くなっている。

## 少年自然の家 利用団体数の推移

	平10	平11	平12	平13	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平均
大館	407	442	470	646	672	592	593	812	555	577	586	684	517	578	545	578
保呂羽山	471	475	549	560	589	592	484	463	426	328	297	353	339	258	243	428
岩城	412	438	364	491	470	450	418	422	432	370	268	242	271	314	391	384
3所計	1,290	1,355	1,383	1,697	1,731	1,634	1,495	1,697	1,413	1,275	1,151	1,279	1,127	1,150	1,179	1,390

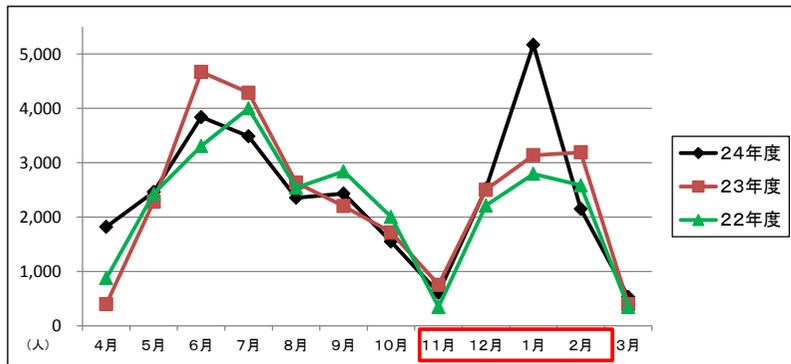


## 各少年自然の家 月別利用状況

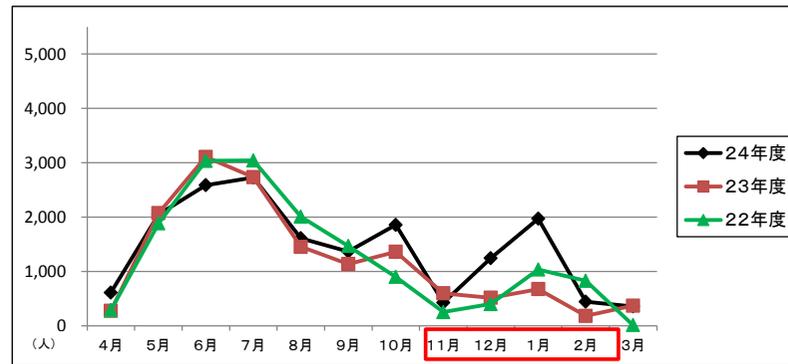
単位:人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大館少年自然の家	24年度	1,823	2,465	3,840	3,486	2,358	2,433	1,553	611	2,525	5,170	2,155	534	28,953
	23年度	403	2,285	4,672	4,289	2,634	2,205	1,721	759	2,505	3,140	3,192	404	28,209
	22年度	878	2,431	3,308	4,003	2,541	2,843	2,007	349	2,214	2,797	2,587	348	26,306
保呂羽山少年自然の家	24年度	615	2,050	2,589	2,727	1,614	1,371	1,859	430	1,246	1,974	449	360	17,284
	23年度	281	2,075	3,109	2,737	1,457	1,139	1,364	601	519	679	187	375	14,523
	22年度	291	1,886	3,036	3,044	2,010	1,470	903	256	402	1,037	829	17	15,181
岩城少年自然の家	24年度	465	3,698	3,062	3,848	3,246	1,733	2,044	1,265	1,125	997	475	696	22,654
	23年度	327	2,156	3,356	3,538	1,985	781	2,065	398	755	930	730	213	17,234
	22年度	216	1,853	3,247	4,357	1,674	927	1,821	529	987	744	824	188	17,367
3所合計	24年度	2,903	8,213	9,491	10,061	7,218	5,537	5,456	2,306	4,896	8,141	3,079	1,590	68,891
	23年度	1,011	6,516	11,137	10,564	6,076	4,125	5,150	1,758	3,779	4,749	4,109	992	59,966
	22年度	1,385	6,170	9,591	11,404	6,225	5,240	4,731	1,134	3,603	4,578	4,240	553	58,854

大館少年自然の家

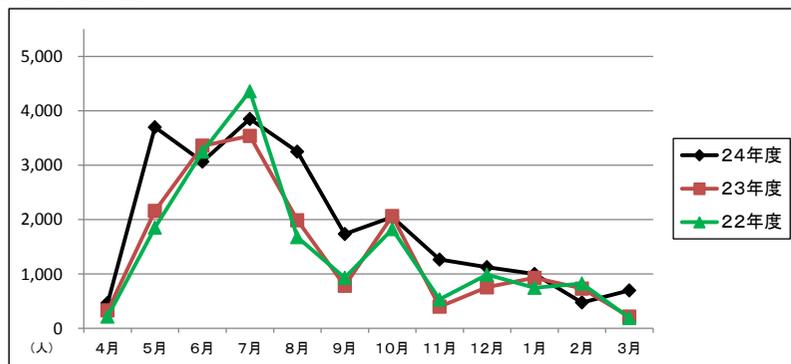


保呂羽山少年自然の家

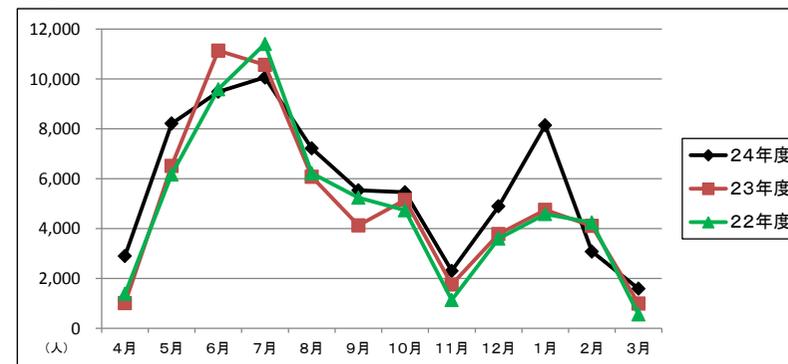


大館・保呂羽山は  
11月～2月に  
冬期閉鎖を実施  
(平成22年度から)

岩城少年自然の家

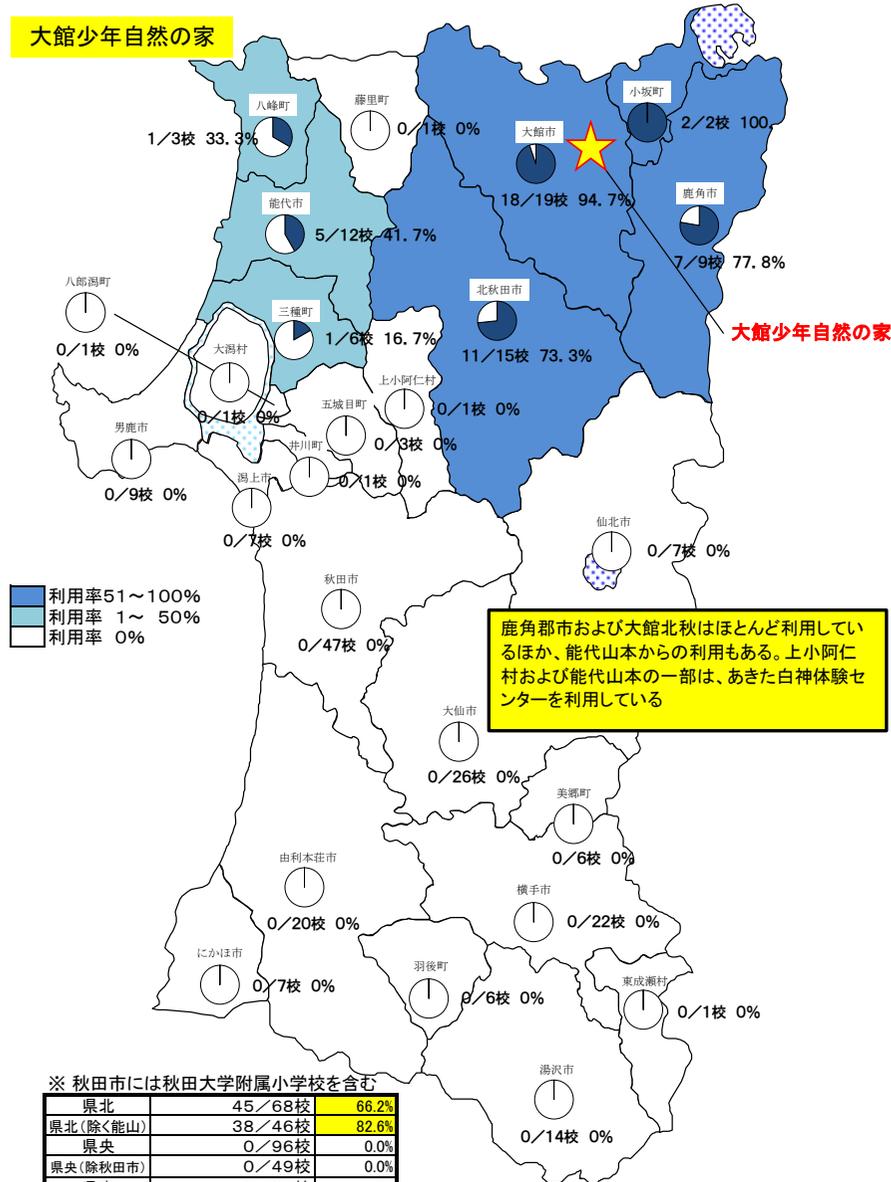


3所合計



## 平成23年度 市町村・学校別利用状況

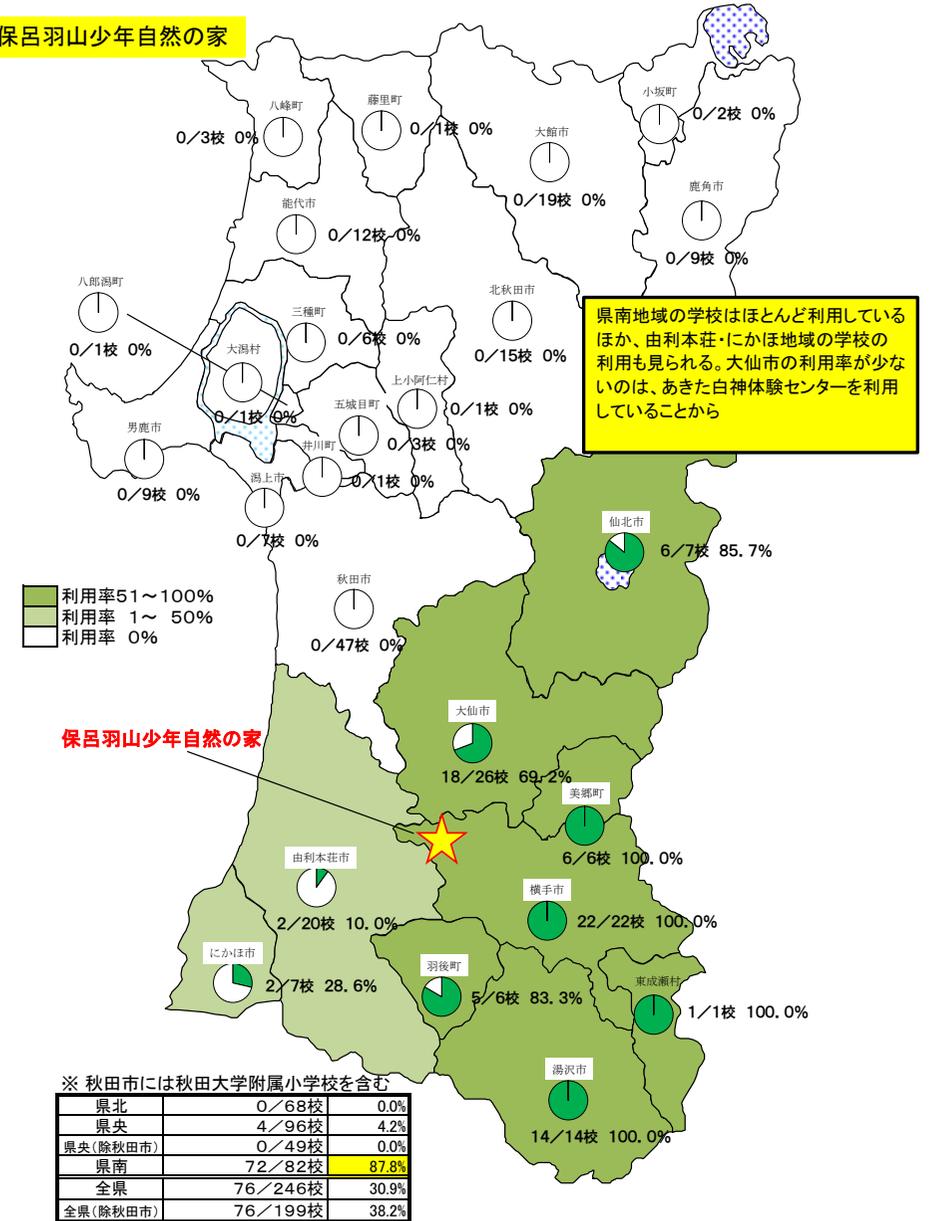
### 大館少年自然の家



※ 秋田市には秋田大学附属小学校を含む

県北	45/68校	66.2%
県北(除く能山)	38/46校	82.6%
県央	0/96校	0.0%
県央(除秋田市)	0/49校	0.0%
県南	0/82校	0.0%
全県	45/246校	18.3%
全県(除秋田市)	45/199校	22.6%

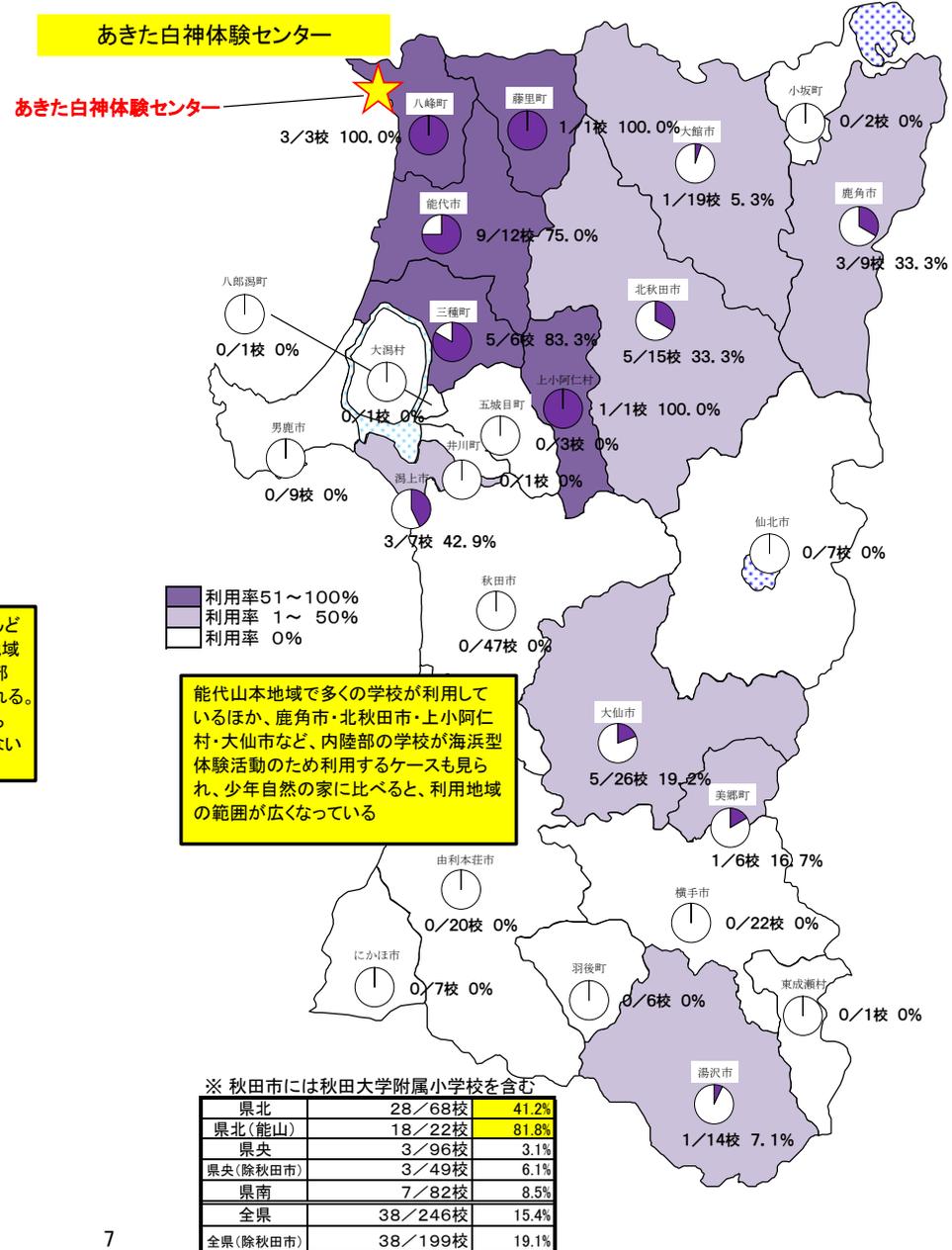
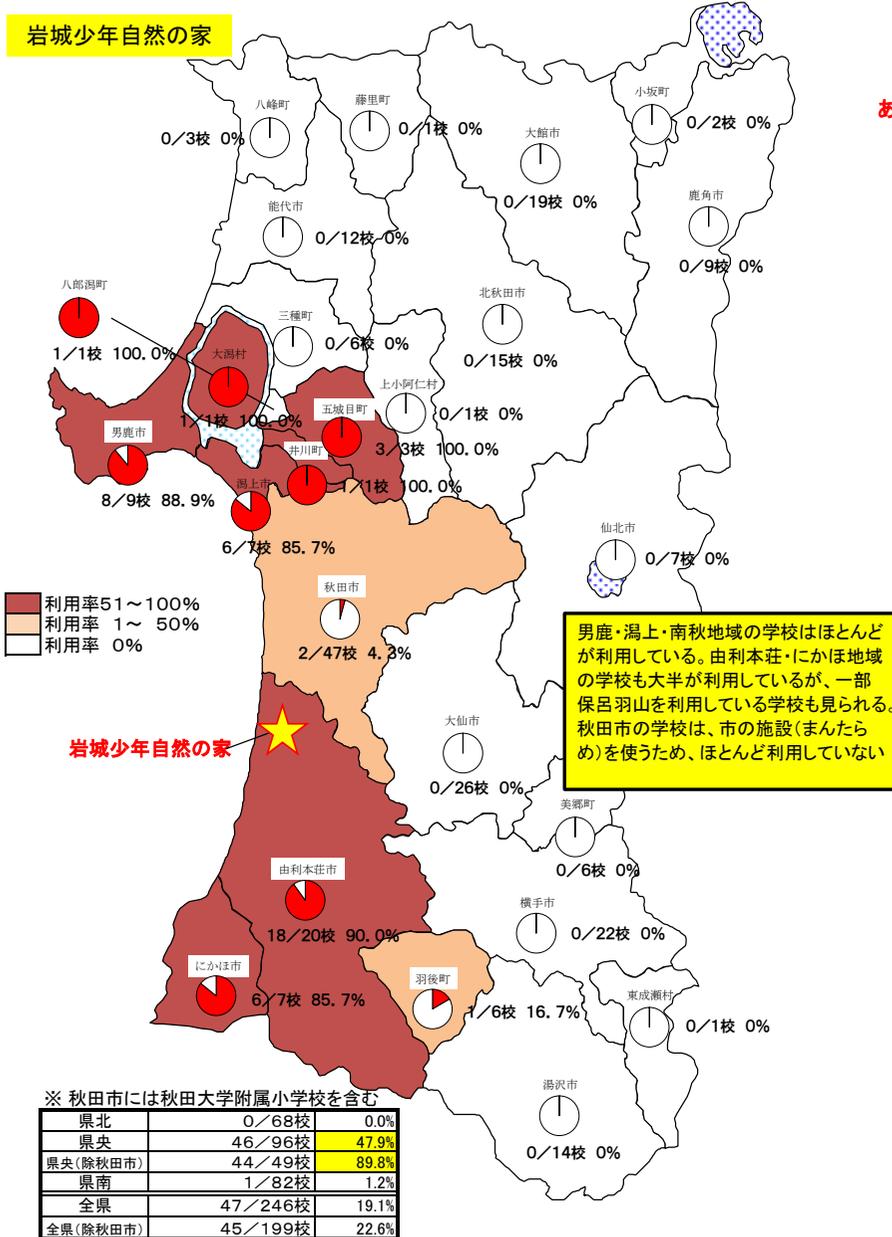
### 保呂羽山少年自然の家



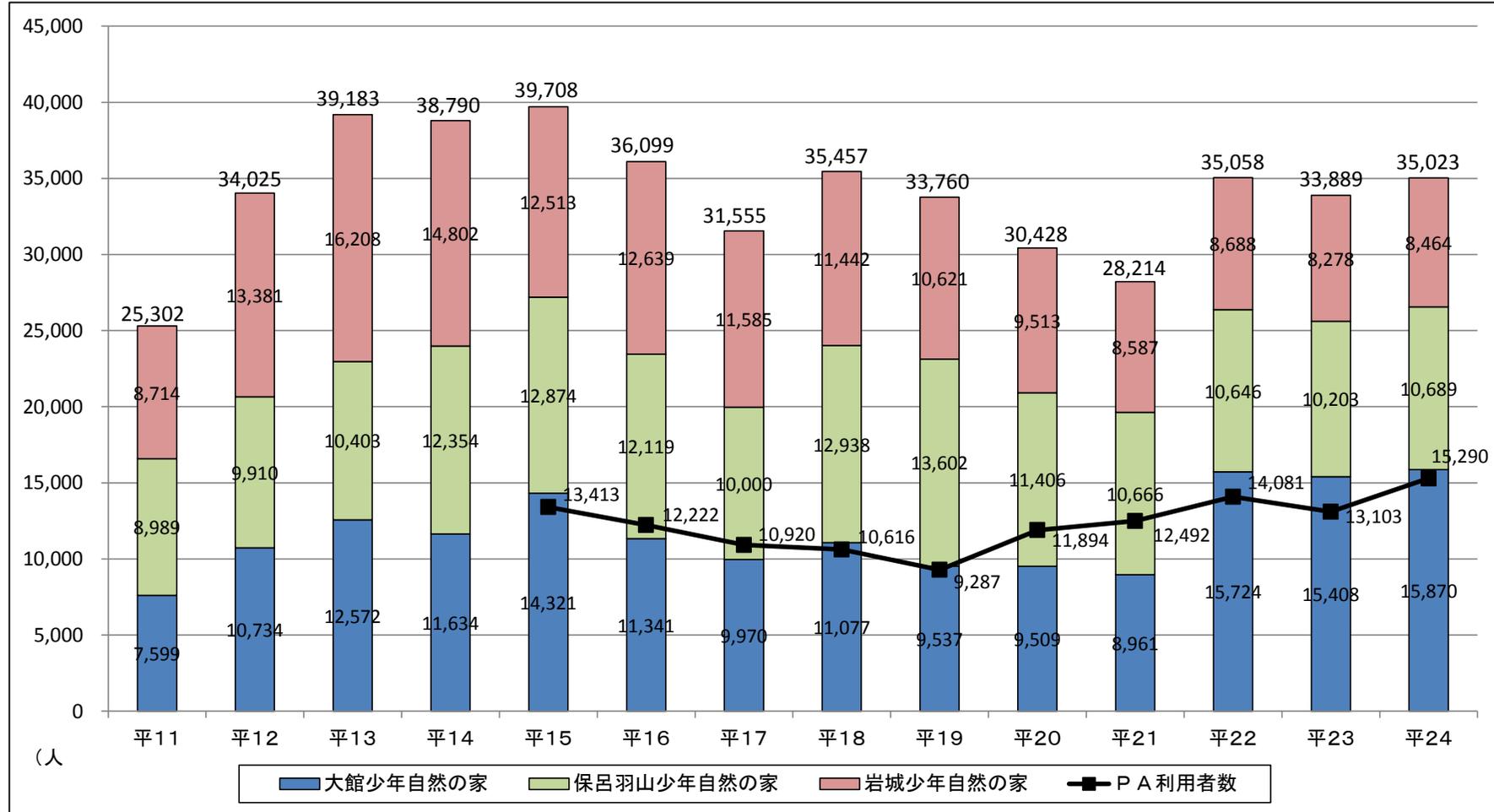
※ 秋田市には秋田大学附属小学校を含む

県北	0/68校	0.0%
県央	4/96校	4.2%
県央(除秋田市)	0/49校	0.0%
県南	72/82校	87.8%
全県	76/246校	30.9%
全県(除秋田市)	76/199校	38.2%

## 平成23年度 市町村・学校別利用状況



### 少年自然の家のセカンドスクールの利用状況・PA利用状況



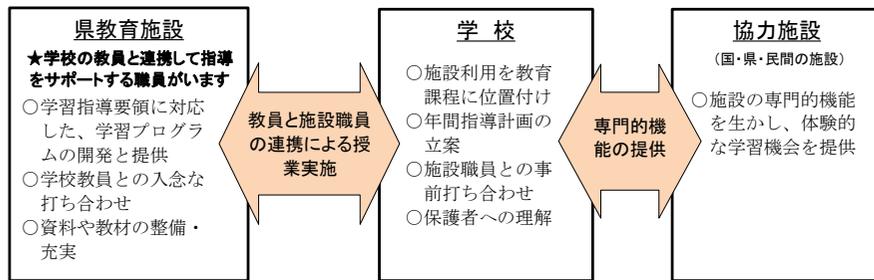
	平11	平12	平13	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24
大館少年自然の家	7,599	10,734	12,572	11,634	14,321	11,341	9,970	11,077	9,537	9,509	8,961	15,724	15,408	15,870
保呂羽山少年自然の家	8,989	9,910	10,403	12,354	12,874	12,119	10,000	12,938	13,602	11,406	10,666	10,646	10,203	10,689
岩城少年自然の家	8,714	13,381	16,208	14,802	12,513	12,639	11,585	11,442	10,621	9,513	8,587	8,688	8,278	8,464
計	25,302	34,025	39,183	38,790	39,708	36,099	31,555	35,457	33,760	30,428	28,214	35,058	33,889	35,023
PA利用者数					13,413	12,222	10,920	10,616	9,287	11,894	12,492	14,081	13,103	15,290

## 教育施設等のセカンドスクールの利用とは？

- 教育施設等の人的・物的機能を十分に活用し、学校と教育施設等が一体となって、郷土の自然や文化との触れ合い体験・共同生活体験、各教科や総合的な学習の時間等の取組を複合的に実施する利用方法です。
- 秋田県教育委員会では、平成11年度から、県教育施設を中心に、国・県・民間の施設の協力も得ながら、セカンドスクールの利用を推進しています。

## セカンドスクールの利用の特徴は？

- セカンドスクールの利用の特徴は、教育施設等を舞台とした体験的な学習活動の展開を、教科や総合的な学習の時間等の授業時数としてカウントできるところにあります。
- 県教育施設では、施設職員(社会教育主事や学芸主事等)が学校の教員と連携して授業を実施することで、より効果的な学習を行うことができます。
- 専門的な機能を有する協力施設を利用することで、多様な学習の機会を確保することができます。



## セカンドスクールの利用の対象になる校種は？

小学校・中学校・高等学校・特別支援学校のほか、幼稚園・保育所も対象としています。  
県教育施設では、校種や発達段階に対応した、様々な体験的学習プログラムを提供しています。

## セカンドスクールの利用により期待される効果は？

### 1 豊かな人間性が育まれます

体験的な学習活動を通じて、郷土の自然や文化を愛する心、自律心、協調性、創造性、思いやりの心など、豊かな人間性が育まれます。

### 2 学習への興味や関心が高まります

教育施設等の豊かな自然環境や、整えられた設備・展示に触れたり、専門職員による指導・支援を受けたりすることで、児童生徒の学習への興味や関心が高まります。

### 3 学習効果がより一層高まります

単元の目標やねらいに応じて、教育施設等の特性や機能を生かした学習プログラムを実施することで、学習効果が高まります。

### 4 教職員の資質向上に結びつきます

生きた教材を活用した授業実践や、学校を離れた児童生徒との触れ合い、施設職員との交流等によって、教職員の資質向上に結びつきます

各教科等の体験的な学習として展開する活動と、特別活動として位置付ける活動を複合的に実施することで、教科等の授業時数を確保しつつ、体験活動の充実につなげることができます。

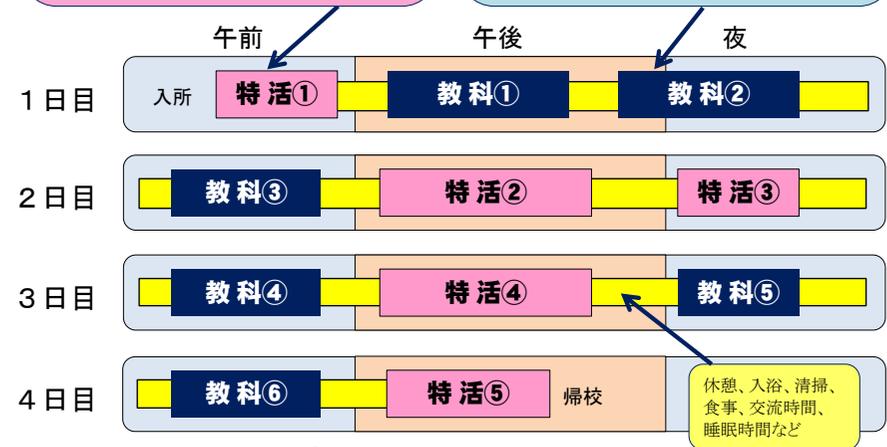
## 複合的な実施の例(1) ※宿泊して利用する施設

### ◎特別活動の時数にカウントする活動

- (例) 出会いの集い
- (例) オリエンテーション
- (例) テント設営
- (例) キャンプファイヤー
- (例) プロジェクトアドベンチャー(PA)など

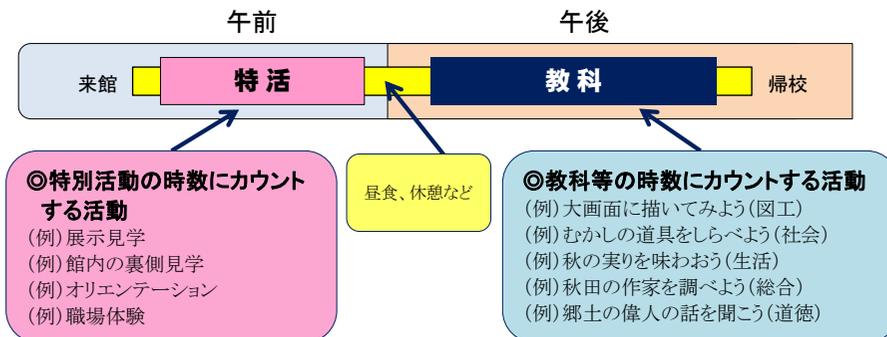
### ◎教科等の時数にカウントする活動

- (例) ご飯とみそ汁をつくろう(家庭)
- (例) 身近な生き物をさがそう(生活)
- (例) 野山の風景を描こう(図工)
- (例) 月や星の動きを観察しよう(理科)
- (例) 曲げわっぱをつくってみよう(社会)
- (例) 世界自然遺産についてしらべよう(総合)



- ★多泊型の利用になるほど日程に「ゆとり」が生まれ、多様な体験的学習を行うことが可能になるとともに、共同生活体験の効果が高まります。
- ★宿泊施設を拠点にし、施設のバスで他の教育施設や協力施設等に出かけて行う活動も可能です。

## 複合的な実施の例(2) ※日帰りで利用する施設



## プロジェクトアドベンチャー（PA）について

PAは誰でも指導できるものではありません。各少年自然の家では、PAの研修を受講した専門の職員が指導にあたります。

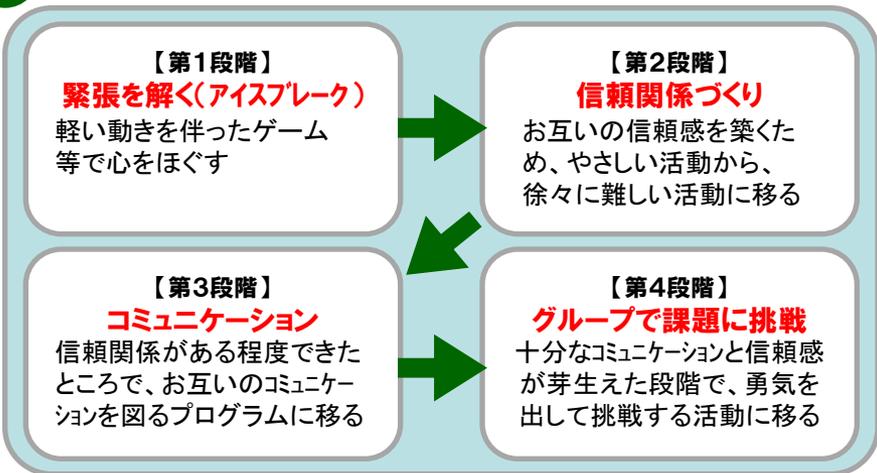
### Q PA(Project Adventure)って？

<心を育て、かつ学びの環境をつくるあたらしい教育手法>  
人が人間として成長するための「気づき」を効果的に体験するため、アメリカで開発された冒険教育プログラムです。

### Q どんな効果があるの？

他の人と協力しながら、困難な課題に挑戦することで、**信頼関係を築くことができます**。冒険を通して自分を守る心の壁を取り去り、**周りの人の温かさを感じることができます**。不登校防止など、学級経営に効果が上がっているという報告もあります。

### Q プログラムの流れは？



集団の様子によって活動の進行状況や実施内容は異なります。  
**挑戦の可否はその人自身が決定でき、強制しないのが特徴です。**

### Q 一度に実施できる人数は？

1グループ**15人程度**が望ましい人数です。  
30人の集団だと、2グループに分かれ、二人の**ファシリテーター(支援的指導者)**がつくのが一般的です。

### Q どこでできるの？

県内では、**大館・保呂羽山・岩城の各少年自然の家**で行うことができます。PA用の施設(エレメント)も設置されています。



浮き台わたり



大脱走(ウォール)

### Q 利用学年は？大人も利用できるの？

**何年生でも利用可能です**。  
発達段階や集団に応じ、レベルを設定します。  
エレメントを使用する場合、種類によっては小学校高学年以上、もしくは中学生以上が望ましいものもあります。  
**大人も利用可能です**。  
教員や企業の研修の一環として活用されています。

### Q 活動時間は？

**最低2時間**あることが望ましいです。  
**宿泊体験学習などでは、2日間や3日間**にわたって実施することもできます。

### Q 安全性は？

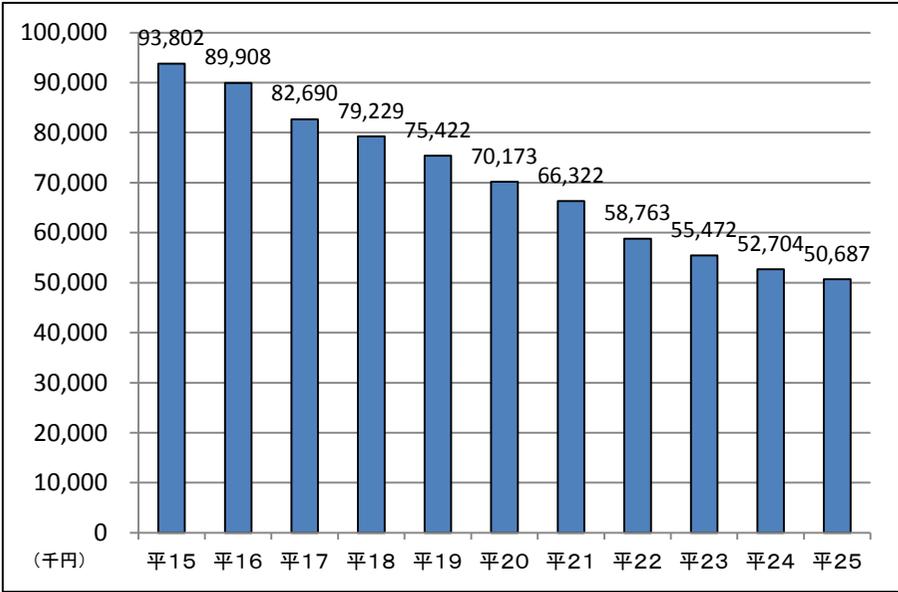
**厳しい安全基準のもとに行われます**。ファシリテーターの指示に従うことで安全は保障されます。スポッターという、心身の安全確保の役割もあります。

# 少年自然の家 管理運営費の推移・指導の体制

## 管理運営費(当初予算)の推移

	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25
管理運営費	90,697 千円	87,159 千円	80,150 千円	76,739 千円	73,205 千円	68,598 千円	66,322 千円	58,763 千円	55,472 千円	52,704 千円	50,687 千円
研修費	3,105 千円	2,749 千円	2,540 千円	2,490 千円	2,217 千円	1,575 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
計	93,802 千円	89,908 千円	82,690 千円	79,229 千円	75,422 千円	70,173 千円	66,322 千円	58,763 千円	55,472 千円	52,704 千円	50,687 千円

管理運営費の推移(グラフ)



## 【平成25年度 少年自然の家の指導体制】

○ ○ ○  
社 社 社

**社会教育主事(3名)** ※通常は2名体制

- ・企画立案、全体管理、自然体験活動の指導、PAの指導、事務作業の全てを行う
- ・3名配置されているが、宿泊勤務のローテーションがあり、通常は2名体制で指導にあたる

○ ○  
長 長

**体験活動補助員(臨時職員:2名)** ※大館は1名

- ・長期宿泊体験活動の指導を中心に、プログラム企画や広報業務にもあたる
- ・原則としてPAは指導しない(安全管理などの補助的役割を行う場合はある)

○ ○  
P P

**PA支援員(臨時職員:2名)** ※大館は1名

- ・PAの専門家として、企画、準備、指導、用具の整備・管理全般を行う
- ・PAの資料作成や、指導方法の研究にもあたる

○ ○  
補 補

**指導補助員(臨時職員:2名)** ※大館は1名

- ・社会教育主事を補助し、指導補助全般にあたる
- ・総務事務補助も兼任している

+

○  
引

**引率教諭**

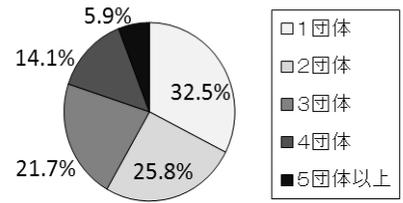
- ・学校の引率教員。クラス担任の場合が多い。自然の家職員と共同して児童生徒の指導を行う
- ・1学級の場合、通常引率は教諭1名(ほかに管理職・養護教諭が同行する場合は多い)

## 繁忙期は複数団体の同時利用が常態化

・学校団体の利用は5～9月(特に6・7月)に集中している。この時期は、**2団体以上が同時に利用している日の割合が約70%**となっており、活動の同時展開が常態となっている。

・多泊型利用の促進により、同時利用は一層増加することから、**体験活動を補助する職員の存在が不可欠**となっている。

5～9月の1日あたり利用団体数の割合(H24)



# 秋田県の7-15歳人口の推移

